資料2

第５回森岡地区拠点施設基本構想・基本計画検討委員会　意見対応表

No.	意見内容	対応
1	◇委員 P.23 及び P.25 の図について、保育園は民設民営であることを明示した方が良い。	図中に補足する。
2	◇委員 地盤の高さが低い部分はどの程度の高低差があるのか、数値でも表現があると分かりやすい。	現時点で造成計画が決定しているものではなく、具体的な数値を明記することは難しいため、計画書では数値による表現ではなく、高低差が生じる可能性のある箇所について、図上での表現として整理するとともに、敷地条件及び敷地特性としても記載する。
3	◇委員 既存の緑地は積極的に残す意図があるのであれば、計画書中にも示しておくと良い。 ◇委員長 P.23 及び P.25 の図に既存樹木であることを表現し、保存・活用していく意図を文章中で表現できると良い。	図中に補足することに加え、建築計画の周辺の自然や街並み等との調和の文章中に、既存樹木の保存・活用に配慮する文章を追加する。
4	◇委員 高低差の生じる場所は今後の土地区画整理事業の造成で決められるはずなので、この高低差を理由に配置を決めるのはどうなのか。	高低差について、追加的な造成費を負担して大きく地形を改変することは、財政面や整備の合理性の観点から難しいと考える。そのため、本計画では、既存の土地の形状や性質を大きく変えないことを前提としたうえで計画するものとする。その旨を敷地条件及び敷地特性として整理する。
5	◇委員 P.21 の配置において重視する観点について唐突感があった。コンセプトや基本理念からつながっている表現ができると良いと考える。理由があればこのままでもよい。 ◇委員長 重視する点という表現より留意点とする方が馴染む可能性がある。P.20 自体が配置の考え方であり、その考え方を踏まえて計画敷地に落とし込む際の留意すべき点として説明し、文言などを精査いただけると良い。	各スペースの配置関係性も含めて配置の考え方としてまとめたうえで、重視する観点ではなく、留意事項として整理をする。
6	◇委員 最終的な計画書としては、図表番号をつけることを検討いただきたい。	図表番号を追加する。